



CLLクラブ会報 2018年1月号

Vol.174 発行日 2018年1月1日
チェンマイロングステイライフの会
ヒルサイドコンド4、2階（ロビーの
階）215号室
事務所 Tel:053-217572
ホームページ <http://cll-thaijp.net>
監修：世話人会 発行：広報部
本誌からの無断転用をお断りします。



謹賀新年



新年明けましておめでとうございます

代表 鈴木 康司

皆様、チェンマイで迎える平成30年のお正月は如何でしょうか。最近、ロングステイ先としてチェンマイを選んだ事が正解だと改めて思います。12月に「海外・国内移住」を研究している大学教授と懇談しましたが、教授は海外・国内の双方の中でもチェンマイは総合的に最も良いのでは、と言っておられました。理由として挙げられたのは、気候・治安・経済性・生活する上でのアクセスの良さ（食事・買い物・友人との会食・病院・ゴルフ等）でした。しかしこの数年、CLLの会員数が1割程度ずつ減ってきています。チェンマイの他団体も同様の様ですし、バンコクのロングステイクラブも1団体が会員数減により1昨年12月に閉鎖しています。原因は何か？第1にあげられる事は円安による経済的メリットの減少と



チェンマイでの晴着姿

チェンマイの物価上昇、それとマスコミによりチェンマイのマイナスイメージ（生活困窮者が多い等）が拡大宣伝された為でしょうか？

CLLの役員はこれに対し日本国内のロングステイ財団や各県のロングステイクラブにチェンマイのメリットをPRする事を検討中です。

現在、日本政府は国内移住を奨励し地方創生に取り組んでいます。

会員の皆様には、日本の友人・知人にチェンマイの気候の良さ、経済的メリット、言葉の壁は大きな問題では無い（基本的に日本人同士で交流して居る事）など、チェンマイの方がずっと良いことをPRしてCLLの仲間を増やすようご協力をお願いします。

【2018年度会員総会のお知らせ】

日時：2018年1月20日（土） 午後1時30分より
場所：チェンマイオーキッドホテル 月例会会場

日本への一時帰国など、やむを得ず会員総会を欠席される方は、**委任状**の提出をお願いします。**委任状**は1月6日の新年会の受付にも用意しておきますし、CLL事務所にも常時用意しております。

メーホーソン・クンユームへの旅に参加して

広報 佐原勝美

今年も例年通りメーホーソン県知事より、タイ観光業振興と日本人観光客の積極的な誘致の一環として、チェンマイ在留日本人への招待がありました。今年は、日タイ友好記念祭の日程が変更になるというアクシデントが有り、11月24日、我が家より茶道の道具を積み込みオーキットホテルで参加者と合流し出発しました。

今年の参加者は21名で、茶道の披露にチェンマイ大学から女子学生も参加し、雰囲気はずいぶん明るくなりました。



チェンマイから約110km。ヒマラヤ山脈から続くタイで1番高い山インタノン山（標高2565m）の曲がりくねった山道を行くと、中腹辺りにある高さは80mの「ワチラターン滝」があります。水量が豊富で、霧状の水滴が付近を漂っていて、近くまで寄らずともカメラが濡れてしまうほどでしたが、気分は爽快でした。

その後昼食を摂り、クンユームへと向かいました。クンユームは第二次世界大戦時の旧日本軍の駐屯地で、現地タイ人との友好・親善、またロマンスの聖地となり、その後現地女性と結婚して残留した日本人とタイ日混合の独特の文化を育み、現在でも親日感情の強い地区として有名です。夕方4時頃にホテルに到着、部屋割りのあと浴衣を着用、全員で祭り会場へ。全員協力してお茶席を準備、メーホーソン副知事、在チェンマイ日本国川田総領事同席にてお点前を披露。

その後タイ日友好記念祭りがスタート。舞台の上でCLLから参加者の紹介のセレモニーもありコムローイ、花火も上がり盛大なお祭りになりました。

夕食会にはメーホーソン副知事、川田総領事も同席され、なごやかな雰囲気です。



二日目はホテルを出て、まずクンユーム戦争博物館を見学しました。その後ひまわり見物へ。見渡す限り咲き誇るブアトーン（メキシコヒマワリ）で埋め尽くされる景色は壮観でした。

ムエト寺へ行き「日本軍将兵遺骨埋葬の地」の碑に合掌、線香を手向けて参りました。

その後、バギーとバイクでミャンマーへとつながる白骨街道と言われる悪路に挑戦。参加者が多くバギーに乗れず、長靴も足りなくて足がズブ濡れになる人が続出。73年前に、食料も無く病気と戦いながらこの悪路を引き揚げて来られた日本兵の、想像を絶する光景が少しは理解できたように思います。

午後9時前に自宅へ到着。有意義な今回の旅行でした。



<2017年 12月 2日 (土) 第一月例会>

場所：チェンマイ・オーキッドホテル 2F、
 会員動向：個人会員 147名、法人会員 12社

参加者：個人会員 48名、法人会員 4社

世話人代表ならびに世話人選挙：

1. 世話人代表改選選挙：鈴木康司代表の任期満了に伴う選挙
2. 世話人改選（3名）選挙：小森谷孝夫、高萩政明、広瀬洋子世話人の任期満了に伴う選挙

【選挙結果】石井重一選挙管理委員長より説明

1. 世話人代表：佐原勝美
2. 世話人：下川美枝子、小貫憲、西川洋太郎、槻木良久
 次点：山本勝也、河野明子、小池裕太郎

※佐原世話人が代表に選出されたので、新世話人は4名を選出

代表挨拶：今回は選挙の仕方を少し改善しました。前回までは推薦候補者を知るのには、投票会場で選挙が始まってからしか分からず、その場で判断・選出して投票をしていました。今回は会場への入場時に投票用紙をお渡ししましたので、誰に投票するか、判断する時間が多くなりました。初めての試みですので、何か問題がありましたらご意見・ご提案ください。

<2017年 12月 16日 (土) 第二月例会> 忘年会

CLL 忘年会は、チェンマイオーキッドホテルにて 92名の参加を得て行われました。開演前に、雑貨・衣料品などのバザーもおこなわれ完売状態の盛況で忘年会の口火を切っていただきました。忘年会は木村正勝氏をはじめとした実行委員の皆様が執り行っただき、初公開となるフラダンス同好会によるフラダンスやコーラス、盆踊り、ゲーム大会、最後に恒例のお値打ち品掘出しのオークションなど大いに盛り上がりしました。おなじみのお店から取り寄せたお寿司・おでん・オードブルなどを食べながらの楽しいひとときで今年の月例会を締めくくりました。



アヌボンさんの「タイの習わし」 ⑨

この項はシリーズで連載しています。どうぞお楽しみに！

สวัสดีปีใหม่ ซาวัดดี้พีม

タイにはお正月が三回あります。



一つ目は旧暦の1月1日です。タイ国は中華系、華僑の方々がとても多い為、旧暦のお正月を祝います（2018年は2月16日）。

二つ目は、1889年より地方の人々からソンクラン水掛祭りを正月に、ということで陽暦の4月1日に決まりました（現在は4月13日）。これはタイの旧正月です。しかし4月は夏ですので暑くて余り面白くありません。

そこで三つ目として1941年から世界的なお正月、つまり陽暦の1月1日が新年として決定されました。こうしてタイのお正月は三つできました。

三つのお正月が出来たことによって、国際的にも共通となり、お正月らしい季節感も出ました。また一時政府は西洋文明の導入に偏っていたものがタイ文化を盛り込むことも出来るようになりました。

タイ人が1月1日にする事

- ① 朝早くからお寺に行ってタムブンをします（タムブンとは僧侶やお寺にお布施をしたり放生したりすること）。
- ② 年輩者にお慶びを申し上げる。
- ③ 日本でいうお年玉をいただく。
- ④ これまでの自分の行いを振り返る。



タイ人の大晦日の過ごし方

一般的に祝日である12月31日は地元へ帰省される方が多いです。タイでは12月31日は親戚一同が集まり食事をしたり、各地で開催されるカウントダウンのイベントに参加したりして楽しめます。特にピン川の両岸、市役所の前では12時丁度に花火が20分ほど上がります。ターペー門付近では人々が大勢集まり賑やかです。また無料で観られるコンサートがあり、そのあとカウントダウンが始まります。

“サワッディピーマイ”、“ハッピーニューイヤー”という叫び声があがります。

そしてコムロイ（熱気球灯籠）もたくさん上がるのでとても楽しいものです。

ターペー城門からナワラット橋まで歩行者天国となり、露店もたくさん出てお祭りさわぎです。

タイ人はタイの旧正月（ソンクラン・水掛祭り）も祝います。また中華系の人が多いため2018年2月16日の旧正月を祝う方々もたくさんいます。



新正如意 新年發財

サワッディピーマイチャオ

新年おめでとうございます



自然を楽しむ会 バンコク・カンチャナブリー・ミャンマー国境街を旅する

広報 石塚 康紀

まだ夜も明けやらぬ寒いなか、順にピックアップしてもらいチェンマイ空港に19人が参集しバンコクに向け出発しました。バンコク到着後は高速道路で中心部を抜け、タイ西部にあるカンチャナブリーへ向け3時間ほど走ります。1957年に公開された「戦場にかける橋」で世界的に有名になったクウェー川鉄橋（クワイ川）の前で下車。実は第2次世界大戦中に旧日本軍が架けた橋は木造のもので、連合軍の爆撃により崩壊しました。現在の鉄橋は、日本が終戦後に戦後賠償の形で再建し1948年に再開通したものだそうです。

そのあとムアン・マンリカーという、昨年に出来上ったばかりの新観光地で昼食を摂りました。ここはラッタナコーシン時代の古い町並みを再現したもので、買物も昔の通貨に両替をしておこないます。なかなか凝った趣向となっていました。



さらに西北へ80kmほど進み、旧日本軍が1942年から約1年という驚異的短期間でタイ・ビルマ間415kmを完成させた泰緬鉄道の跡を見学します。レールは撤去されていましたが道床や枕木の痕跡があります。鉄道建設で最も困難を極めた場所だそうで、切り通しの岩には、この敷設の為に強制労働させられ、亡くなった捕虜のご家族が添えたと思える写真や国旗があったりし、戦争の悲惨さが感じられます。そしてこの場所にHELL FIRE PASS（地獄の苦しみの道）と名付けられているのには、日本人として辛く悲しい気持ちになりました。

この地を後にしてさらに西北へ進むこと2時間、やっと今夜の宿泊地サンクラブリーの町へ到着です。この町はダム建設で家が湖底に沈んだ人々の為に造られたそうです。西の空の端には微かに茜色が残るものの、ホテルはすっかり暗闇に包まれていました。

翌朝まだ陽の昇りきらないうちに、全長444mのタイ最長の木造橋“モーン・ブリッジ”を渡り、モーン族村での托鉢を見に行きます。橋は湖の向岸に住む約1000世帯のモーン族の人々が寺院へ参拝できるようにと作られたものです。喜捨しての帰り路、橋の中程で朝靄の立ちこめる湖面を紅く染めながら昇っていく太陽を見ると、すがすがしい気持ちとなりました。



朝食後、橋のたもとからボートに乗って大きなダム湖を走り、湖底に沈み今は頭だけがのぞいているかつてのお寺を眺めたりしました。ボートを降りてバスに乗り、ミャンマーとの国境の街へ行きます。そこにもちょうど国境を跨ぐように泰緬鉄道のレールが残されていました。その傍には、アユタヤ時代にビルマ軍が侵攻した証を残すために建てられた3つのパゴダがありスリー・パゴダ・パスと呼ばれています。

さあ、タイの西の果てからバンコクへ向けて出発です。

途中泰緬鉄道の名残ともいえるタムクラセー栈道橋の見学。ここも鉄道工事の難所であったと思われます。片足をクウェー川につっこみ、反対側の体は崖にしがみついているようなアンパイです。この絶景の場所が眺められるレストランで昼食。運良くディーゼル機関車に牽かれた列車が、ノロノロと通過していきます。一日に4本しか通らない列車の一本を見られてラッキー。食後この線路を歩く。よくもまあこんな所に線路を通したなど、日本人として畏敬の念を抱くものの犠牲の多さを考えると複雑な気持ちとなりました。



この後はサトウキビ畑、ゴム園、タピオカ畑を横目に、夜のチャオプラヤ川クルーズに間に合うようにと、羽が付いていたら飛び上がるのではと思えるほどのスピードでバンコク目指して走り続けます。バンコクの手前40km辺りでは充分間に合うかと思われましたが、中心部に着くと渋滞に巻き込まれ、クルーズ船の船着き場まで直行することとなりました。食事をしながら見る王宮や暁の寺、行き交う色とりどりのクルーズ船など素晴らしい眺めでしたが、デッキに出ていると、ここはバンコクかと思うほどの寒さに震えました。この寒さを体の中から暖めることに努めているお仲間も…。

翌日の午前中は、先日プミポン国王の国葬が営まれた王宮や、暁の寺などを見学しました。まあ観光客の多いこと。王宮の入場料収入は、一日に数千万円に及ぶそうです。



昼食後、BTS プロムポン駅近くのフジスーパーで買物。チェンマイでは手に入らない日本の食材がいっぱい。蒲鉾・田作りなどの正月用品、明太子、など沢山買い込みました。買物が済んだら、今回の旅行の一つの目玉、夜行寝台列車に乗るためバンコク中央駅（ファランポーン駅）へ向かう。プラットホームでは既に18時10分発の特別急行寝台列車が待ち受けていました。この車両は昨年投入された中国製の新車です。まだ座席の状態、これがどう寝台になるのかなど想像しながら晩ご飯のお弁当を食べます。昨年からは鉄道の構内も列車内も禁酒となりました。飲みながら車窓の変わりゆく風景を眺めるのも旅の楽しみですが、その一つが無くなり味気ないものに。それでもコンビニで買った酒を車掌の目を気にしながら飲んでいました。少しするとベッドを作りに来ました。あざやかな手際で2段ベッドが出来上がります。送風になっているのか風が首もとを通り抜け、寒い寒い。それでもすぐにはびきも聞こえてきました。が…。



ランパーンの辺りで東の空がほのかに明るくなってきます。ランパーンからは平行して走る道路に通勤風景がありました。

チェンマイ駅に定刻7時15分着。日本では当たり前ですが、遅れるのが当たりのタイ国鉄。私は4回目で初めての事です。楽しい三泊四日の旅が終わりました。

2018年度総会 特別議題

1. 会則の変更検討について

第7条4項：「総会は委任状を含む個人会員総数の過半数の出席により成立する。」

変更案：上記の条項は不要として、**総会に成立条件**は付けない。

その代わりに、定例議題以外については事前に会員に通知する。

これに依り議題について会員が予め検討する事が出来、更に会員の総会参加率の向上を図る。

変更理由1：CLLは営利団体ではなく親睦団体であり、このような規則で規制する必要性はないと思われる。

変更理由2：委任状の有無による相違は実質無い。

変更理由3：毎年、担当世話人を中心に世話人会は委任状の回収に尽力しているが、総会当日の出席者数により総会成立の可否が決まるので神経をすり減らしている。総会が成立し無ければ次回以降に流れ、当日どうするか考えておかなければならない。この様な苦労・心労は止めとしたい。

2. 選挙管理規定の改定（その1）

選挙管理規定第2条2項：

世話人会は、世話人代表候補の推薦者を3名以上選ぶ事。且、世話人については、その改選数と任期途中で代表選に推薦された人数を足した合計数の2倍以上を推薦する事。

変更案：上記を「原則として」とする。

変更理由：推薦を了解して頂ける会員が少なく、この規定を充足しようとするが無理や歪が発生する。現行では、本人の承諾が無くても、事前通知する事で、推薦可となっているが、本人が合理的な理由で辞退した場合や世話人会が理解し得る場合は推薦から外している。従い推薦者数が少ない事が現状である。

3. 選挙管理規定の改定（その2）

選挙管理規定第1条1項：世話人・世話人代表を通算し2期の任期満了の者は被選挙人対象外とする。

変更案1：上記に以下を加える

「但し、世話人会が推薦する者はこの限りではない」

変更案2：2期を4期に変更する。

変更案3：上記の実績任期を問わない。（1条1項を無くす）

変更理由1：現行規定はベテランを排除する事に繋がり世話人会及びCLLの運営の利益を損する。

変更理由2：現行規定では、世話人選挙において、被推薦人の対象者が少なくなり被推薦者の選定に支障をきたす。

※ 世話人会は上記の変更案3を推薦する。最終決定は変更の可否も含め、会員総会にて決定しますので、皆様ご検討ください。

4. 事務所管理規定の変更

現行：事務所の使用は17時迄として、喫煙・飲酒は不可とする。

変更案：事務所の使用に於いては、禁煙とするも飲酒・カラオケも可とする。但し、飲食物ゴミは事務所に残さない。

以上



CLL ゴルフコンペ 12月の結果



第175回ゴルフコンペは、12月21日ランナーゴルフ場で開催された。参加者合計は、27名内ゲスト1名。成績は下記の通り。

次回の予告 1月25日(木) 集合8:45 スタート9:07
ランナーゴルフ場にて。

	氏名	OUT	IN	GS	HC	NET
優勝	加藤 泰	50	52	102	29	73
準優勝	小野 清尚	44	44	88	11	77
3位	松本 邦雄	49	47	96	16	80
ベストグロ	平岡 清典	40	44	84		



優勝 加藤 泰 さん

2017年度 CLL ゴルフ・チャンピオン大会の結果



年末も押し迫った12月28日(木)ランナーゴルフ場に参加有資格者19名の精鋭が結集し、今年度チャンピオンの称号を目指して激しいバトルを展開しました。熱戦の結果、鈴木ポンさんが2016年度に引き続き2連覇の栄誉を獲得しました。

	氏名	OUT	IN	GS	HC	NET
優勝	鈴木 ポン	44	48	92	16	76
準優勝	大澤 米子	49	52	101	25	76
3位	小野 清尚	44	45	89	9	80
ベストグロ	花岡 榮	42	42	84		



優勝 鈴木 ポンさん

新入会員のご紹介 自己紹介



やまがた こ
山 縣 ひろ子 さん

出身地 大阪府寝屋川市

チェンマイに来てちょうど1年になります。CLLに入会して、より充実したチェンマイライフを送りたいです。

12月第1月例会でのフォト同好会作品 人気投票結果

第1位 嶋村 正明 さん



上位投票数順

瀬田 清史	「ママと一緒に」
高橋 正樹	「花火」
渡辺 勝彦	「静寂」
徳田 圭子	「朝の雲たち」
高萩 政明	「祈る」
奥村 辰朗	「散歩」
佐原 勝美	「竹の窓」

【 コーラス同好会から練習場所変更のお知らせ 】

1月より練習場所が、センタン 7F ミュージックルームから CLL 事務所に変更となりました。

2018年 1月 相談コーナー当番

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	年始休日	年始休日	年始休日	佐原 勝美	石井 重一	第1例会・新年会 13:30~ オーキッドホテル2F
7	8	9	10	11	12	13
	西川 洋太郎 (広報会議)	河野 明子	広津 義夫 (タイ語教室)	鈴木 康司 (ビザ・カード保険)	鈴木 幸子	
14	15	16	17	18	19	20
	内藤 久義 (iPhone,スマホ相談) (広報会議)	広瀬 洋子	花岡 榮 (タイ語教室)	小池 裕太郎	大石 好高 (パソコン相談)	第2例会・総会 13:30~ オーキッドホテル2F
21	22	23	24	25	26	27
	木村 正勝 (生活全般相談) (広報会議)	庄司 邦忠	徳田 圭子 (タイ語教室)	樋口 玲子 月例ゴルフコンペ	川地邦仁子	
28	29	30	31			
	小森谷 孝夫 (広報会議)	高萩 政明	井野 一郎 (タイ語教室)			

(注) 上記の担当は相談員の都合で変更される場合があります。赤字は専門相談員と内容を示します。



2018年1月度CLL行事予定表



広報部編集会議	毎週月曜日	13:30 ~ 15:00	CLL事務所
手芸同好会	毎週火曜日	10:00 ~ 12:00	CLL事務所
コントラクトブリッジ同好会	毎週水曜日	10:00 ~ 12:00	CLL事務所
タイ語勉強会	毎週水曜日	中級 13:00 ~ 14:20 初級 14:30 ~ 16:00	CLL事務所
英語同好会	毎週木曜日	15:30 ~ 17:00	CLL事務所
フラダンス同好会	毎週木曜日	14:00 ~ 15:00	CLL事務所
囲碁将棋同好会	毎週金曜日	13:00 ~ 17:00	CLL事務所
フォト同好会	毎週金曜日	10:00 ~ 12:00	CLL事務所
遠隔健康相談 ※	第1・第3金曜日	8:00 ~ 10:00	CLL事務所 (事前申込み要)
定例世話人会	第1・第3土曜日	10:00 ~ 11:30	CLL事務所
定例会	第1・第3土曜日	13:30 ~ 15:30	オーキッドホテル2F
コーラス同好会	第2・第4土曜日	10:30 ~ 12:30	CLL事務所
ゴルフコンペ月例会	12月21日(木)	集合6:45 スタート7:00	ランナーゴルフ場

※ <遠隔健康相談> CLL事務所にて、スカイプ(映像と音声)を利用した対話形式で香川大学医学部の担当医師に健康相談を行うものです(相談時間: 1名30分)。相談希望者は、小森谷孝夫会員にメールあるいは電話でお申込み下さい。

CLL事務所は、1月3日までお正月休みです。

【CLL新年会のお知らせ】



日時: 2018年1月6日(土) 午後1時30分より

1月度第1月例会時に執り行います(お酒とおつまみをご用意します)。

場所: チェンマイオーキッドホテル 月例会会場

会費: 会員 100バーツ、ゲスト 120バーツ

- ・チェンマイ日本国総領事館 052-012500
- ・チェンマイ入国管理局 053-277510
- ・警察署 191
- ・ツーリストポリス 1155
- ・火事・消防署 199 救急車は 1669
- ・日本語対応メータータクシー
ビアさん 081-8856547
- ・チェンマイ大学医学部附属シーパット・メディカルセンター 053-936504
永江真智子さん 088-259-0959
(日本人の日本語通訳)
メイさん(タイ人の日本語通訳) 061-265-1515
受付時間 月~金 8:00~16:00
- ・マコーミック病院
シレーイさん 053-277510
(タイ人日本語通訳) 053-921777
受付時間 月~金 8:00~16:00
土 8:00~12:00



電話番号
便利帳



- ・ランナー総合病院 053-999777
緊急時の連絡先 053-999751
野澤潤さん(日本人の日本語通訳)
081-5950055
- ・チェンマイラム病院 053-920300
杉本あきらさん 053-920300
青木裕子さん 同上
ゲオさん(タイ人の日本語通訳) 同上
ワンペンさん(タイ人の日本語通訳) 同上
- ・ラジャヴェーチェンマイ病院 053-801999
佐々木良太さん・金森亮太さん・
佐々木優子さん
内線 777 095-134-6189
088-257-2842
- ・バンコク病院チェンマイ 052-089888 又は
17190(コールセンター) 日本語コーディネーター キム・サニーさん
受付時間 月~水・土・日 8:00~17:00
木・金 9:00~15:00